



# 麻生津ネット



新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。

2026年のスタートです！今年の十二支は午(うま)です。うまは古くから「躍動」「成功」「勝負運」を象徴する干支として知られています。さらに、2026年は60年に一度巡ってくる丙午(ひのえうま)の年。火の性質をもつ「丙」と、行動力を象徴する「午」が重なることで、情熱や勢いが高まり、太陽のようなエネルギーに満ちあふれた一年になると言われています。ぜひ、あそうづっ子のみなさんにとって、躍動する年となり、それぞれの目標に向かって一層成長することを心から願います。

さて、うま年の「うま」は、なぜ「馬」ではなく「午」と表されるのか、みなさん知っていますか？

干支は、もともと、年だけでなく時刻や方角を表方法として使われていました。1日を12の刻に分け、「子の刻」から順に干支をあてはめて、時刻を表していました。ちょうど、正午(お昼12時)が「午の刻」になります。この名残から、12時を「正午」、お昼の12時を境に「午前」「午後」といった言葉が現在でも使われています。ちょっとしたことですが、干支について、昔からの言い伝えを改めて知ることも、楽しいものです。十二支の本もたくさんありますので、読んでみるのもいいですね。

あそうづっ子のみなさんが、今の学年として過ごすのも、

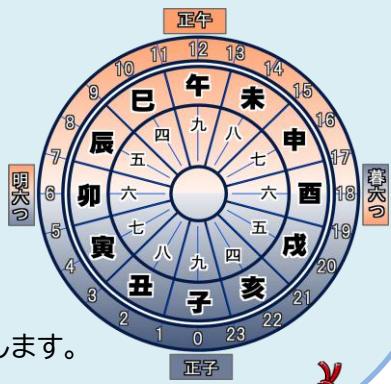
6年生はあと「40日」、1~5年生はあと「50日」程となりました。

あっという間に新年度をむかえることになります。

新年度に向かう今の時期を、一日一日、大切に過ごしていきましょう。

そして、麻生津地区の皆様にとっても、今年一年が、「飛躍の年」と

なりますことを、心よりお祈りいたします。今年もよろしくお願ひいたします。



## 〈3~6年の「総合的な学習の時間」を紹介します〉



1・2年生には「生活科」という教科があります。教科書もあり、ねらいに基づく「教育内容」が定められています。3~6生には「総合的な学習の時間」(以下、総合)があります。こちらは、教科ではなく「時間」です。教科書もなく、ねらいのみが示され、「教育内容」は各学校に任されています。生活科及び総合は、子供たち一人一人の「探究力」が核となって進められ、その資質・能力は他教科とも双方向に波及し合い確かな学力につながります。そして、未来にはばたく子供たちにとって、今後、急速に変化する社会を舵取りしながら切り拓く原動力となります。(文部科学省:学習指導要領より)本校でも、生活科や総合の時間を大切に考え、園小連携や総合のカリキュラム作りに生かしています。12月10日には、福井市教育委員会の指導主事の先生方をお迎えし、全教員で3年生の総合の授業を参観し授業研究会を行いました。ほんの一部ですが、3~6年の総合の様子を紹介します。

## 各学年のテーマ



【3年】食べ物のヒミツを知らせよう

【4年】地球にやさしく、みんなで幸せに

【5年】麻生津の魅力を発信しよう

【6年】見つけよう！福井の宝 広げよう！福井の未来 福井の職業について調べよう

3年:食べ物(味噌・醤油等)の体験活動を行い、そのヒミツを2年生に劇や絵本等で発表



4年:環境(ゴミ等)の学習や福祉体験(アイマスクやパラスポーツ体験、高齢者疑似体験や交流)



5年:米作り体験(田植え、稲刈り)や地域の魅力(夏休みに事前自主学習)を発見しCM(動画)作成



6年:福井の先人及び歴史文化遺産調査や、修学旅行先で他県の歴史文化遺産に触れ、リーフレット作成



〈麻生津小学校ホームページ〉  
毎週、麻生津ブログを更新しています。  
どうぞご覧ください。

<http://www.fukui-city.ed.jp/asozu-e/>

